



郡山市立熱海小学校
学校便り No.24
平成27年 12月 10日
文責：伊藤孝行

今回の題字は4年橋本蒼空さんです。

ATMIKKOに耳やしっぽを付け、かわいらしく表現してくれました。

熱海町小中高生徒指導協議会より！

熱海町には年に2回、町内の小中学校のPTA会長、生徒指導担当、校長、教頭、青少年健全育成協議会長、保護司会長、公民館長などが集まり、子どもたちの生活や事故防止について話し合う会議があります。

7日(月)熱海小でその会議が開かれ、以下のような話し合いが行われました。

① 交通事故防止

細い道路でも、スピードを落とさず走るトラックや車が見られるので、特に横断時は注意する必要があります。

降雪時、歩道の除雪が間に合わないときに車道を歩く子どもがいるが、大変危険なことである。

② スマホやSNSの利用について

子どもが事件・事故に巻き込まれる原因のほとんどが、スマホやSNSの利用によるものである。

【スマホ等が関係する事件・事故】

○家出 ○深夜徘徊 ○けんか
○不良交友 ○無断外泊

特に中学生にとっては、学習の妨げになったりトラブルのもとになったりと「百害あって一利なし」である。

子どものためにならないものは、買いません。親が子どもの要求に負けることで、子どもが不幸になることは避けたい。

③ 不審者について

熱海地区にも、他県・他地区から多くの人間が出入りしている。知らない人間からの声かけには、絶対応じないように注意させたい。

④ 熱海小に関すること

登下校時、子どもを送迎する保護者の車が、正門付近にたくさん止まっていて他の車の通行の妨げになっていることがある。送迎の子どもの乗り降りの場所について考えてほしい。

※ 同じようなお話を地域の方よりも寄せられています。区長さんなどに相談し、安全が確保できる場所を見つけないと思います。当面は、今まで同様ですが、他の車や通学バスの妨げにならないようご注意ください。

租税教室（6年）を行いました！



子どもにとって税金は馴染みが薄いものですが大切なものです。それらを身近に感じとってもらうため、郡山法人会の方々にお世話になり授業を行いました。

書初め指導教室

桜井初子さんを講師にお迎えして3年生～6年生に書初め教室を行いました。



学校では現在、専門性の高い外部の方を講師にお招きし、子どもたちに多くの体験や質の高い授業ができるよう計画しています。